
教育総合センター

だより

NO. 109

平成 20.9.1

夢...ゆめ

尼崎市立園田小学校
校長 西村 茂



アテネ五輪で「チョウ気持ちいい」と声を上げた北島選手が、北京五輪でも世界新記録をたたき出して連覇。応援している私も「チョウ気持ちいい！」

私たち教師の目指すものは「生きる力」の育成であり、学校が「豊かな心と確かな学力」を育むという命題は不易なものと考えます。

その「豊かな心」と「確かな学力」を育む根底にあるものが「夢」ではないでしょうか。いや「夢」でも「自分だけの夢」マイ・ドリームを持つことではないでしょうか。

北島選手がアテネの金メダルから4年、いったん燃え尽きた気持ちに、もう一度火を灯し、這い上がってこれたのは、自分だけの夢を持つことができたから…。途中で挫折の経験をバネにし、何度つまずいても諦めないで夢を持ち続ける気持ちが、挫折から立ち直る特效薬だったのでしょうか。

しかし、そこには12年間ともに歩んだ平井伯昌コーチがいたことは言うまでもありません。東京スイミングセンターで指導していた平井コーチは、14歳だった北島の目の輝きに心を動かされ、二人三脚で夢を成就します。

数年前、「世界に一つだけの花」という歌が、子どもたちによく口遊まれました。この歌の歌詞には、世界で自分はたった一人の存在なんだよ、だから自分を大切に生きていこう。そして、自分だけの夢を持とう。人より秀でなくても自分の中で精一杯努力し自分の最大級の努力ができればいい。人と比べる必要はない。自分の中で一番の努力でいいと、うたっているのではないのでしょうか。

私が小学生の頃、プロ野球界に華々しくデビューしてきて新人王に輝いた長嶋茂雄に自分の夢を重ねました。そして、私が中学生の頃、東京オリンピックが開催され、男子マラソンで銅メダルを取った円谷選手に感動しました。

私たち教師の使命は、子どもたちに「夢」マイ・ドリームを持たせること。達成できなくても、一生懸命に打ち込んだという経験をして自分の中に残る、自分に合った自分だけの夢を持たせる事ではないでしょうか。そして、その「夢」に寄り添っていける教師でありたいと私は思っています。

教育法規研修講座を終えて

- 教職員のための法知識 -

1 はじめに

本市では、夏季休業中、集中的に教職員の資質向上を目的として研修を行っています。その中の1つとして教育法規研修講座を行いました。約80人の教職員が参加しました。

2 研修の内容

法的視点・スクールソーシャルワークの視点から見た様々な課題への対応のヒントとして以下の内容について、長野総合法律事務所弁護士 峯本耕治氏が講話をされました。

- ・ 学校が抱える問題の多様化、深刻化と子どものための危機管理態勢の必要性
- ・ 様々な問題の背景にある子どもを取り巻く環境の悪化
- ・ 子どもの正しい理解、ケースの正確な理解が全ての出発点に（アセスメントとプランニングの大切さ）
- ・ 様々なケースから見える保護者への対応のポイント
- ・ 学校事故における責任と対応
- ・ いじめ問題への対応と学校の責任
- ・ スクールソーシャルワーカー、第三者的調整期間の必要性

特に、講話の最後にアセスメントとプランニングの重要性を強調されました。それは、様々な問題を抱える学校現場の中で、教職員がチームとして対応することが、教師が孤立感を感じさせず、問題に対する改善効果を高めることにつながるということを言われました。

3 研修講座を終えて

本研修講座受講後のアンケートの中から一部を紹介します。

- ・ 「教師の法律の知識が深められることは良いことだと思いますので、今後も続けて欲しい。」
- ・ 「様々な事例を紹介してもらいながらのお話だった。学校事故の時以外でも大いに役立ちそうです。」
- ・ 「対応の具体的な方法も教えていただき参考になりました。」
- ・ 「自尊心の低下について以前から気になっていた。愛着生涯と問題行動の関係が整理できた。アセスメント、プランニングの考え方が解決に役立つこともよく理解できた。」

4 おわりに

今回の教育法規研修講座は、学校現場の具体的事例をもとに、社会的な背景や現代の親子関係、さらに、問題に対する対応の方法を詳しく話していただきました。学校現場で起こる問題は、時代とともに難しくなっていますが、今回の講座が、先生方の実践のきっかけになれば嬉しく思います。

(研修担当指導主事 重信 親秀)



子どもたちの笑顔を心に描いて

指導主事は、学校や幼稚園に出向いて先生方と子どもたちの将来への希望や未来への夢を語り合えるのが理想と思っていました。

1 大欲^{たいよく}をもって職務に励む

4月に教育相談課に着任して以来、「へえー!!」の連続の毎日です。五百円のお金を税金から支出するのに、コンピュータで文書を作成し、あちらこちらでたくさんの人に判をもらってようやく出してもらいました。文書を一枚学校・園に送るにも、手続きが必要です。

私の知らなかったところで、何人もの先輩方がこうして働いてくださっていたから、特別支援学級の担任を続けられたのだと実感するにつれ、有り難い気持ちでいっぱいになります。正直言って慣れない仕事は焦るばかりで遅々として進みません。学校現場にいたときのように目の前に子どもたちの笑顔というご褒美もなく、自分のモチベーションを維持することは難しいです。しかし、自分にいただいた仕事が「子どもたちの笑顔につながりますように」と大きな欲をもって仕事に励んでいる毎日です。

2 おまじないは、オ・チ・ツ・イ・テ

小さいころからお転婆だった私の学校での仕事ぶりは、とにかく目的に向かって走り出し、到着するまでにつじつま合わせをするという有様でした。「波静かならざれば海^{かいちゆう}中の珠^{たまひろ}拾い^{がた}難し」どんなに

いいものを心中に持っていて心も穏やかでなければ実力を発揮することができないという意味です。この言葉を座右の銘として、落ち着いて誠実に確実に仕事をすると常々自分に言い聞かせています。

発達障害のある子どものパニックは、見通しや予測のできないことへの恐怖感から起こることがあります。私も自分の仕事がどこにつながるのか見極め、余裕のある仕事をしたいと思っています。

3 専門性を生かして

現在、私は幼稚園の特設学級と小学校の特別支援学級、そして心の教育特別支援の仕事が中心です。個のニーズに応じた支援を大切に指導しています。特別支援教育は特別な教育ではありません。子どもたちを心から愛し一人一人の幸せを願い、立派な人格を形成していくものです。高い人権意識を基盤に良い学級作りができていると、発達障害のある子も居心地の良い学校生活が送れます。

直接子どもの授業はできませんが、子どもたちの幸せを祈る気持ちには変わりはありません。一人の子どもの困り感に寄り添った支援は同様のつまづきのある子の支援につながります。長年の特別支援学級担任の経験を生かし、生きた指導のできる指導主事でありたいと心に念じ精進していきます。

(特別支援教育担当指導主事 今泉和子)

～ 教育情報コーナーへどうぞ～



二学期は、学校行事に教育研究に大忙しの毎日ですね。何か情報をお探しの時、『教育情報コーナー』をぜひご活用ください。充実の二学期に役立つ資料をご紹介します。

【キレイやすい子へのソーシャルスキル教育～教室でできるワーク集と実践例】

本田恵子（ほんの森出版）

どこの学級にもいる少し扱いにくい子どもたち。彼らの中には「キレイやすい」のではなく「つながること」を学んでいない子どもたちがいるのでは。「キレイにくい子」を育てるためのソーシャルスキル教育について書かれています。

【学びの世界が広がる地図学習】

安野 功・松田博康編著（日本標準）

先に告示されました新しい学習指導要領で、社会科においては47都道府県及び世界の主な国、大陸・海洋の名称と位置をしっかりと学ぶことが求められています。

今まで以上に、地図学習は大切なものとなるでしょう。楽しく学べる地図学習の実践例が満載です。

【子どもの脳と仮想世界～教室から見えるデジタルっ子の今】 戸塚滝登著（岩波書店）

多くの子どもたちが親しんでいる、ゲームやネットなどの仮想世界は、子どもたちの心にどのような影響を及ぼすのか。「仮想世界では何でも起こりうる。そしてそれはやがて現実世界にもしみ出してくる。仮想世界では、モラルは居場所を持ちません。仮想世界に門番などいないことを忘れずに。」

【授業が生きるブックトーク～すべての教科で本との出会いを】

ブックトーク研究会編（一声社）

クラス担任の先生がブックトーク（多数の人に本の紹介をすることです）を授業のなかに取り入れていくときに参考になります。単元や教材に合った展開例と実践例、そしてたくさんの本が紹介されています。できるところから、すぐに実践してみたいくなります。

【きょうから私も英語の先生！～小学校英語指導法ガイドブック】

佐藤久美子・松香洋子編著（玉川大学出版部）

いよいよ小学校の英語が始まります。その目的と意義をしっかりと理解し、準備していかねばなりません。具体的なカリキュラム案、指導案、指導法まで網羅されています。すぐ使える教材・CDも付いています。

紹介の本は、教育情報コーナーにあります。閲覧及び貸出しもできます。
また、図書・資料等のお問い合わせがありましたら、お気軽におたずねください。
（教育情報コーナー担当・幾田）

開館時間のご案内 平日 午前9時～午後9時 《ただし、教育相談および視聴覚ライブラリーは午後5時15分とします》 なお、次の日は取り扱いいたしません。【土曜日・日曜日・祝日・年末年始】	発行 尼崎市立教育総合センター 尼崎市三反田町1丁目1番1号(06-6423-3400) 発行者 平垣 新一 題字 尼崎市教育委員 岡本 元興
--	---